

核兵器廃絶・放射能被害根絶・原子力空母いらない！

# 神奈川県原水協通信

発行：原水爆禁止神奈川県協議会  
横浜市中区野毛町 2-61 大沢ビル 4A  
TEL 045(231)6284 Fax045(261)6577  
Mail- kana-gensuikyo@gol.com  
発行日：2019.3.4 No. 168

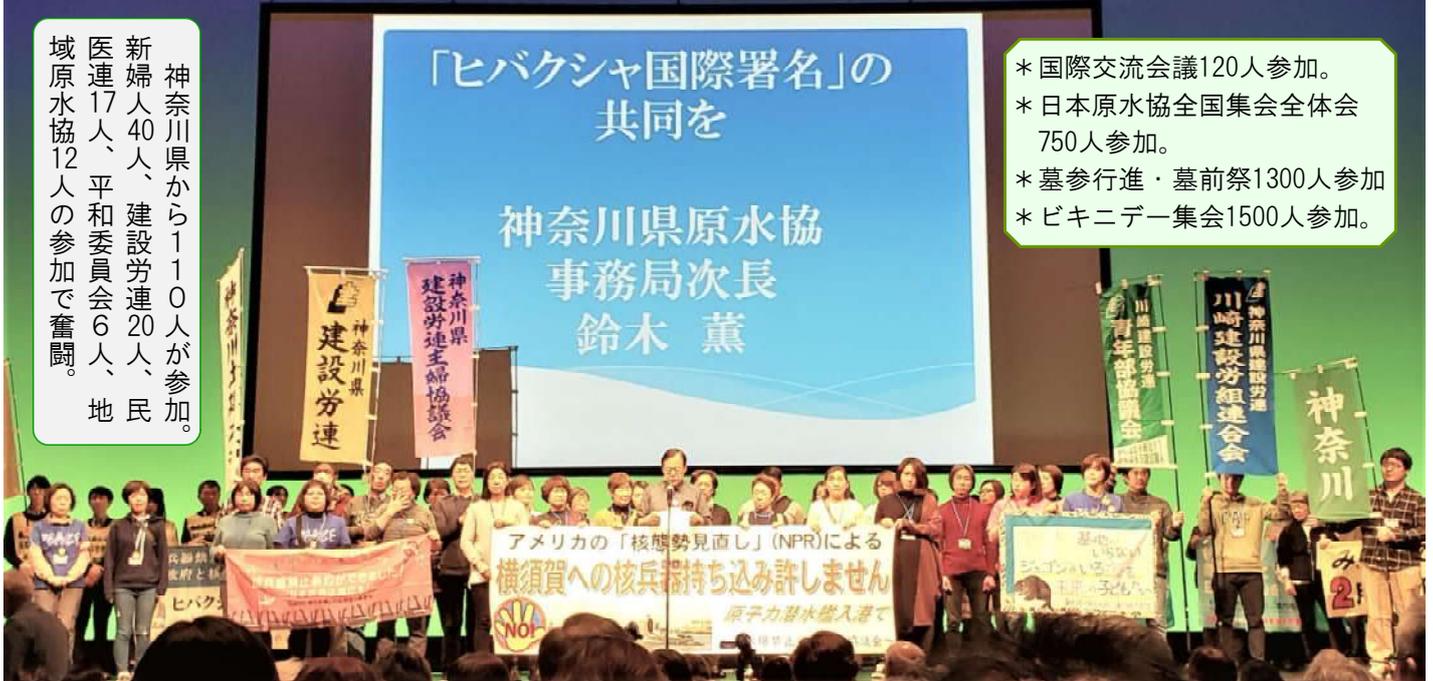
2020年・被爆75年、核兵器のない世界へ共同と行動を

## 2019年3・1ビキニデー日本原水協全国集会

### 神奈川県から110人参加！

神奈川県から110人が参加。  
新婦人40人、建設労連20人、民  
医連17人、平和委員会6人、地  
域原水協12人の参加で奮闘。

- \* 国際交流会議120人参加。
- \* 日本原水協全国集会全体会  
750人参加。
- \* 墓参行進・墓前祭1300人参加
- \* ビキニデー集会1500人参加。



2月27日から3月1日の3日間開催された2019年ビキニデーは、激動する情勢に応える充実した集会となり大きな成果をあげました。65年前のビキニ事件を改めて今日的に考える大事な機会となりました。

核兵器禁止条約発効を早期に実現させることは、朝鮮半島の非核化、東アジアの新しい平和の秩序構築、憲法9条改憲ストップにとっても重要であることが確認されました。米朝会談の今後、2020年NPT再検討会議にむけて市民社会の運動の重要性が強調されました。



歓迎の看板です



焼津駅前を出発する行進



墓参し、ばらの花を手向ける神奈川の参加者。



全国集会で神奈川の活動や今後の決意を発言する鈴木さん。



ビキニデー集会は、焼津市長の挨拶で始まりました。主催者報告のあと、文化行事の篠笛・踊りに参加者は感動し心癒やされました。第五福竜丸乗組員の話、海外代表のインタビュー、世界大会に向けた活動と決意などの発言。



国際交流会議は、トランプ政権の現状、朝鮮半島の非核化と「米朝会談」などをめぐる情勢や日本との関係などが討論されました。リトアニアの代表は、チェルノブイリ原発被害、運動を報告がありました。



7つにテーマの分科会は、現在の情勢にかみ合う活発な討論、活動交流が行われました。神奈川の代表は、どの分科会でも積極的な発言で成功に貢献するとともに全国から多くのことを学びました。